

R6 北浜東小 コミュニティ・スクールだより



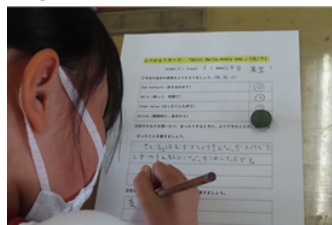
「自分の思いが相手に伝わるように表現できる子」の育成を目指して、本年度の北浜東小学校は、研修を進めています。これは、子供、保護者、職員を対象に行った学校評価の反省をもとに、学校運営協議会と職員の合意のもとで決めた研修テーマです。このように、学校運営協議会は、学校の運営に直接関わっています。

前期がもうすぐ終わろうとしています。適切な単元構想や手立てがなされ、北浜東小の子供たちに「表現したい」という思いは膨らんでいるのでしょうか。研修の一部である研究授業の様子をお伝えします。

5年1組外国語科 "Hello everyone"

5年生からは、外国語も教科です。

"What ○○ do you like?"を使って好きな物を友達に伝えたり、友達の好きなものを聞いたりしました。共通点や違いを知り相互理解につながりました。学習の終わりに、自分の取り組みについて振り返ることで、次時に頑張りたいことが見つかりました。



6年1組体育科「落とさせない！つなぐ！ソフトバレー」

まずは、自分たちのチームの課題を明らかにして、チームに合った練習を行いました。次に、試合をしました。技能の差はありますが、声を掛け合うことで、ボールをつなぐことができることを実感していました。試合の様子をタブレットで動画撮影していたので、チームや自分の動きを確認できました。



2年2組音楽科「なきごえをつかってあそぼう」～思いが伝わるように演奏しよう

1学期に学習した曲の中から演奏したい曲を選び、全員が発表しました。自分の思いが聞き手に伝わるように自分なりに工夫して演奏することをめあてに取り組みました。肩を組んで歌う子、振りを付けて歌う子など自分が心地よいと感じる表現をしていたことが印象的でした。動物の鳴き声を少人数のグループで発表した子供たちは、友達と協力すると表現の幅が広がって楽しいと感じたようです。



昨年度の学校運営協議会での話合いの様子



東っ子のびのび応援隊始動！！

前回のお便りで、東っ子のびのび応援隊の募集をしたところ、地域の方や保護者の方から「協力します。」というお返事を多数いただきました。ありがとうございました。2学期から少しずつ活動を開始しましたので、様子をお知らせいたします。

読み聞かせ

月に2回のペースで行っています。ボランティアさんが選んでくださった本を子供の前で読んでいただいています。子供を集めて読む方法と絵本を大型テレビに映して読む方法があります。今回は、3人の方が、見学に来てくださいました。子供が集中して読み聞かせを楽しんでいる様子やボランティアさんと子供のやりとりを見て、3人とも「やりたい。」と言ってくださいました。



図書室の環境整備

月に1回活動しています。図書室の本は、たくさんの子供が読むため、人気がある本ほどページが取れたり、破れたりして修理が必要です。修理や整理整頓をしてくださる方がいらっしゃいました。また、季節を感じられる掲示をしたり、子供にふれてほしい情報を見やすくまとめたりしてくださる方もいらっしゃいました。それぞれの得意分野を生かして活動していました。2人の方が見学に来てくださり、来月から仲間入りしてくださるとのことでした。



図工

地域にお住まいの大工さんが講師を申し出てくださり、地域の方と保護者の方がボランティアとして参加してくださいました。4年生はのこぎり、3年生は金づちを扱う内容だったので、多くの大人のサポートは大変ありがたかったです。子供たちは安心して作業に取り組み、自分の思いを広げることができました。



話&遊び

1回目は、バドミントンの楽しさを伝えたいという方の申し出からバドミントン教室を開催しました。初めてバドミントンを体験したという子、楽しかったから家でもやりたいという子などがいました。希望者多数だったので、開催方法を工夫しながら継続していきたいと思います。



2回目は、特別室でオセロや将棋、かるた、トランプなどで一緒に遊んでいただきました。遊びたい子が70人も集まり大人気でした。学年を超えた交流も見られました。「明日もある？」と聞かれるほど、子供たちは楽しかったようです。



北浜東小を「笑楽校」にするために、一人一人の自己肯定感を高めていきたいと考えています。様々な経験をされている方や様々な視点をもった方と関わり、プラスの言葉をかけていただくことで、子供たちは自信をもち、自らの力で伸びていきます。今後も、東っ子のびのび応援隊へのご協力をよろしくお願いします。

<悲報>

学校運営協議会の会長として、北浜東小を支えてくださった鈴木さんがお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

